



宇都宮餃子

新潟県中小企業団体中央会 地域ブランド化推進セミナー

なぜあの地域ブランドは成功したのか？

「宇都宮餃子」と「越後雪室屋」のノウハウを学ぶセミナー

日時

11月22日（金）

13:00 ~ 17:00

場所

NOC プラザ 会議室103

新潟市東区卸新町2丁目853-3



講師



鈴木 章弘

協同組合宇都宮餃子会 理事・事務局長

広告業界を経験後、企画会社を独立起業し、組合と専属契約を結ぶ。その後常駐スタッフとなり、「宇都宮餃子」のブランド戦略構築全般を手掛けている。「宇都宮餃子」を全国的な地域ブランドとして知名度獲得に貢献。現在、餃子を通じた地域活性化と餃子文化の普及活動を目指し、日々奔走している。



関本 大輔

にいがた雪室ブランド事業協同組合 事務局長
株式会社アドハウスパブリック代表取締役

新潟のブランディング仕掛け人。グループでの事業創造を得意とし、多くの新事業立ち上げ支援を行ってきた。にいがた雪室ブランド事業協同組合事務局長として、商品開発、営業戦略の構築など組合黎明期から現在まで一貫して携わっている。

お申込・詳細は裏面をご覧ください ▶



FAXにてご送信ください。

FAX 025-267-1386

新潟県中央会 連携推進課 渡部 行

セミナーについて

本セミナーは、グループで新潟の食品や特産品等をブランド化し県内外に販路を拡大したい事業者の方や、地域の活性化を目指す自治体の方、中小企業支援機関の方等を対象に、地域ブランドとして全国的な知名度を獲得するに至った「宇都宮餃子」（協同組合宇都宮餃子会）と、平成24年の設立後、雪室貯蔵した商品を県内外に売り出し、急速に売上を拡大している「越後雪室屋」（にいがた雪室ブランド事業協同組合）のブランディングのノウハウを紹介し、「新潟ブランド」を発信する新たな商品開発、販路開拓の支援を目的としています。

タイムテーブル

- 13:00～13:15 中小企業組合制度の紹介 新潟県中小企業団体中央会
- 13:20～14:50 「グループでのブランドの構築手法について」
にいがた雪室ブランド事業協同組合（株式会社アドハウスパブリック代表取締役）
事務局長 関本 大輔
- 15:00～16:30 「みんなで作ってきた餃子のまち宇都宮！挑戦の裏物語～これからのブランドプロモーションについて～」
協同組合宇都宮餃子会 理事・事務局長 鈴木章弘
- 16:30～17:00 個別相談会（先着3名まで）

協同組合宇都宮餃子会

現在では全国的な知名度を獲得している「宇都宮餃子」ですが、元々は宇都宮市はこれといった観光の目玉がなく、何か売り出すものはないか？と平成2年に宇都宮市役所の職員が「家計調査年報の餃子消費量1位宇都宮市」に着目し、市内の餃子店に声掛けをしたのが始まりです。任意団体を経て平成13年の組合設立後も、直営店「来らせ」の設置や宇都宮餃子祭りの開催など、官民一体で餃子での地域おこしに取り組んでいます。その成果として、平成29年の調査では餃子を目的とした訪問年間900万人、地域名称や名産品のブランド力を多角的に評価する調査で、「地域ブランドの魅力」日本一を獲得しました。

にいがた雪室ブランド事業協同組合

雪室は、かつて雪国で食品を長期貯蔵するために使われてきた雪国古来の生活の知恵でしたが、食品を雪室に貯蔵すると食品によっては「甘みが増す」、「味がまるやかになる」等の変化が出ることが知られていました。この雪室貯蔵の効果に着目し、平成24年に新潟県内の食料品小売業・卸売業者等が集まって協同組合を作り、雪室貯蔵した商品を「越後雪室屋」ブランドで販売を開始、テレビ等各種メディアでも取り上げられ、首都圏を中心に売上を伸ばしています。

お申込方法

下記をご記入の上、本書をFAXにてご送信いただくか、下記の項目をメールに記載の上、

s.watanabe@chuokai-niigata.or.jp までご送信ください。

お問合せ

新潟県中小企業団体中央会 総務企画課 佐藤、連携推進課 上野 TEL 025-267-1100

< 申 込 書 >

参加者所属名

連絡先TEL

参加者役職・氏名

連絡先メールアドレス（複数名でお申込の場合は代表者のみ）

@

・個別相談会に希望される場合は下記を記載してください。（先着3名まで）

相談希望先に○を付けてください。→ 協同組合宇都宮餃子会 鈴木氏 ・ にいがた雪室ブランド事業協同組合 関本氏

相談内容（概略）